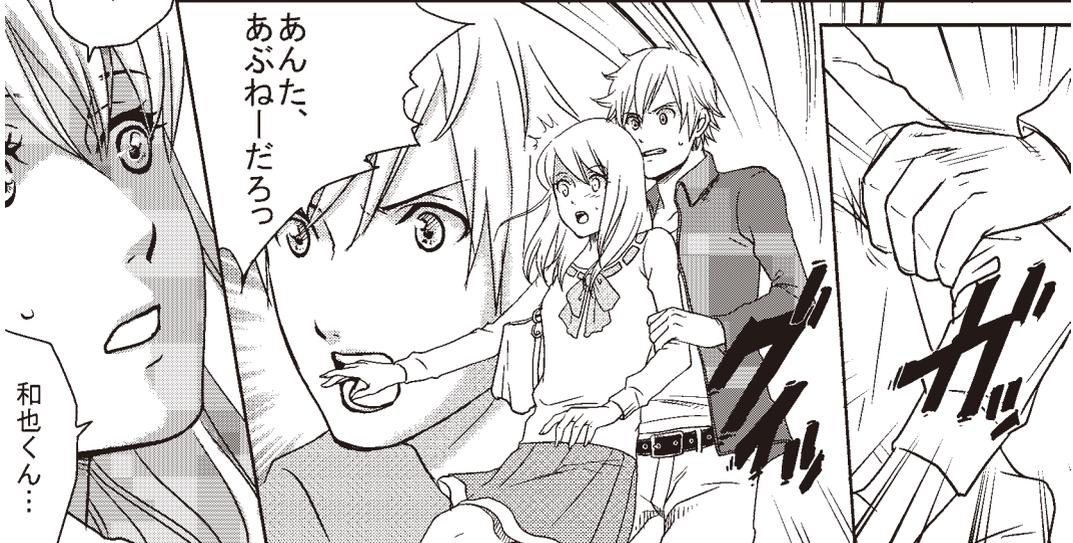
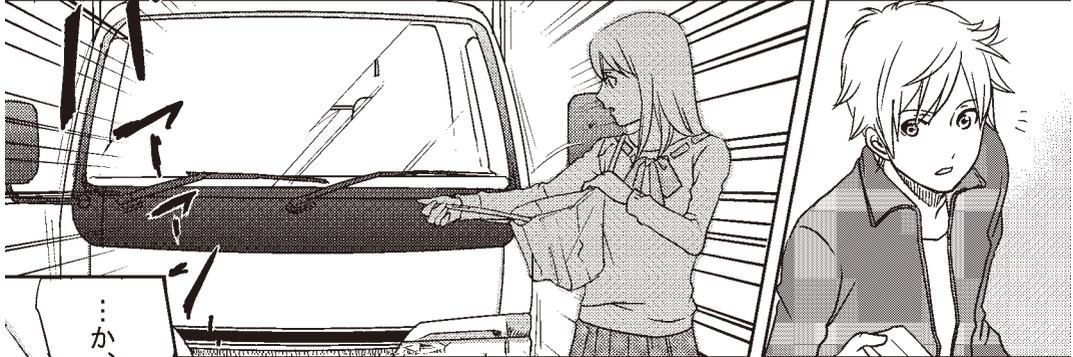
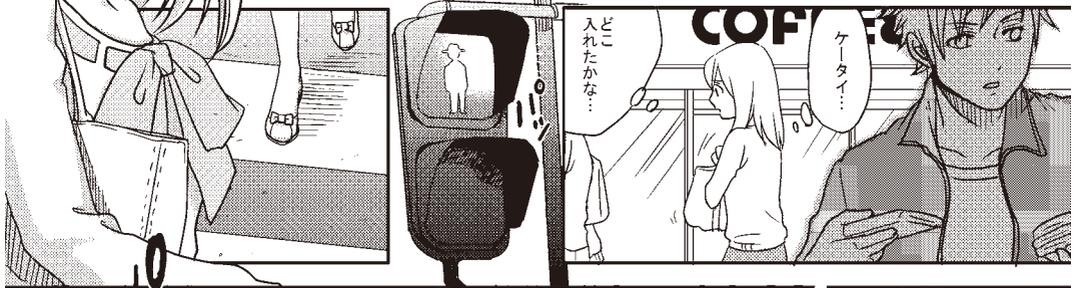
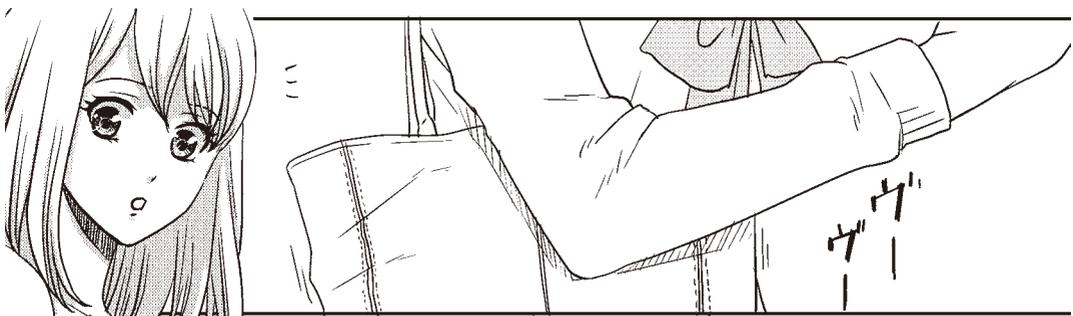


ホントの シアワセって？

デートDVを知る
そして考えてみる





まさか
彩が

全女子の憧れ、
サッカー部のエース
だった和也君と
付き合えるとはねえ

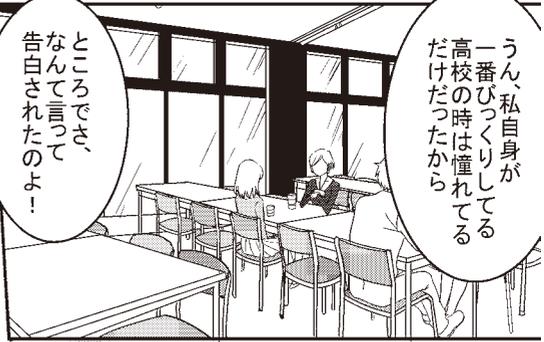


うん、私自身が
一番びっくりしてる
高校の時は憧れてる
だけだったから

と、ここで、
なんて言っ
て告白されたのよ！

うん

お前の事心配で
ほおっておけない
って



やあさん
うらやましっ

王子様を守って
もらってるって
感じ！



あ、和也から
メール……
玉美ちゃん
ごめんね

いいって、
いいって

……で、
なんだって……



うん
「今何してる？」
って

今何してる？

毎日何度も
メールくれるんだあ

①

へえ

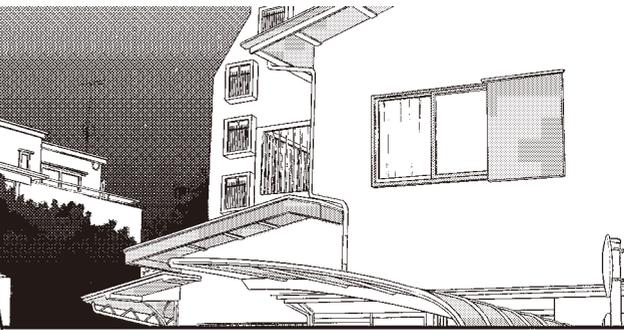
あ、
また和也から……

「誰と一緒に
いるの？
返事ちょうだい」

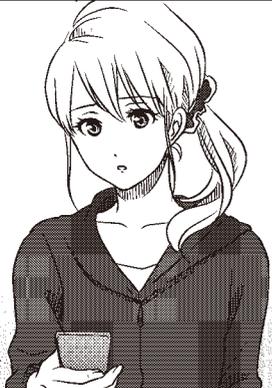
かあ、
熱い熱い！
この幸せ者！
今度は私の幸せも
応援してよねっ
今度の土曜日彼の誕生日
プレゼント買いに行くの
付き合っって！

もちろん





玉美と約束が…



明日は

明日の土曜日、映画観に行こうぜ。
俺、観たい映画あるんだ。
ホラー映画でさ。

あ…

あつ、
また和也
から…



ごめんね…

ごめん、明日は…



玉美との約束は
キャンセルするよ
ホントごめんね和也

ごめんね
せつかく和也が
誘ってくれたのに
玉美とは平日でも
いけるもんね

せつかく和也と
付き合えることにな
ったのに

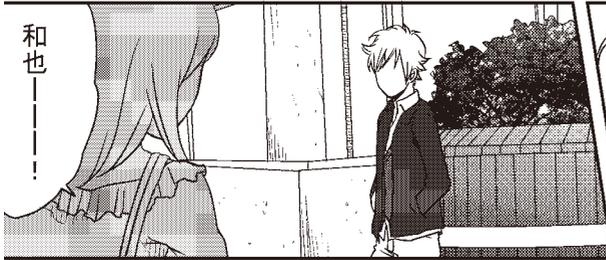
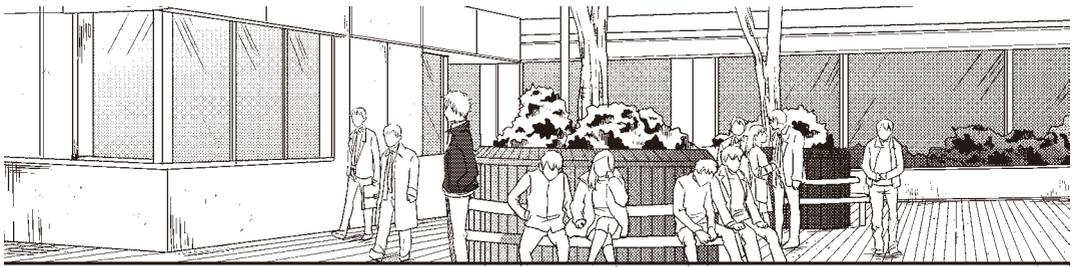
そうだ、
バカだアタシ



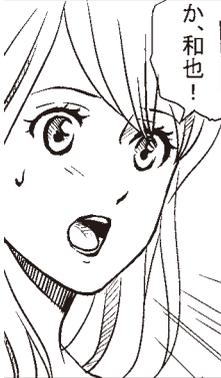
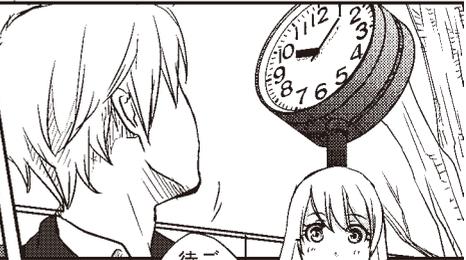
はあ？何お前、信じらんねえ。
俺たち土日しか会えないの
分かって友達と
約束したのかよ。
バカじゃねえの。もういい

②

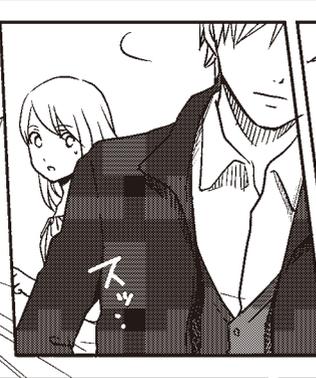
!



和也
……



か、和也！



ごめんなさい
待たせちゃって

エモ



似合わねえ
ミニスカート
なんか履い
てくんなじや
ねえよ

2

お前…何でいつつも
遅れてくるんだよ
お前の服なんか
どうでもいいんだよ



ねえ、和也、
和也聞いているの？

3



え…っ

4



5



和也のために
おしやれして

さふさ...

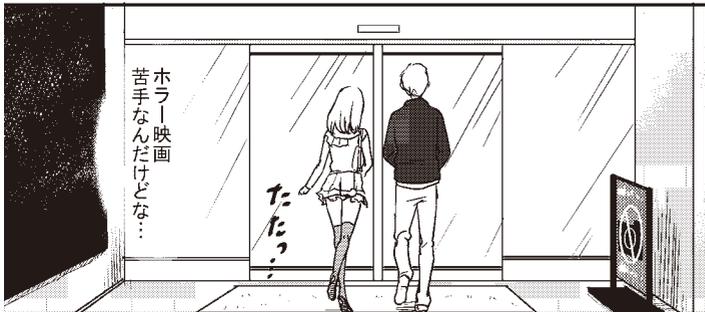
痛!!



前から見たかった恋愛映画...

あ、

でもうちが観たい
なんて言えないよね

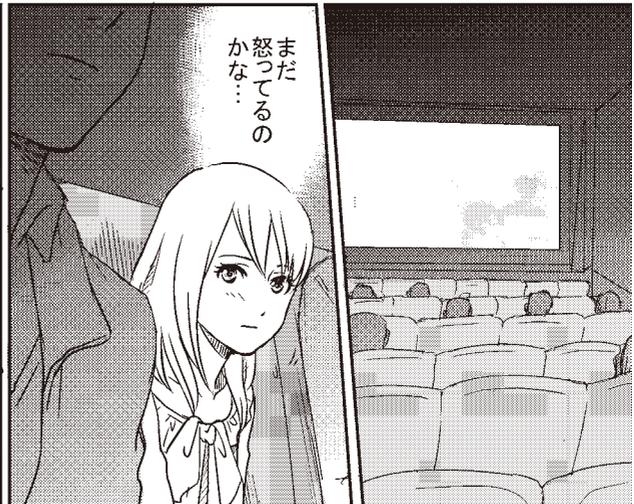
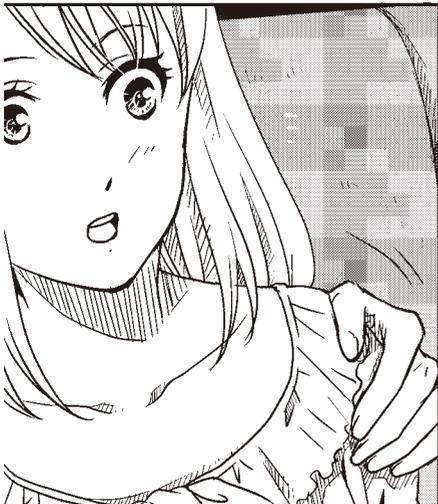


ホラー映画
苦手なんだけどな...

たたっ...

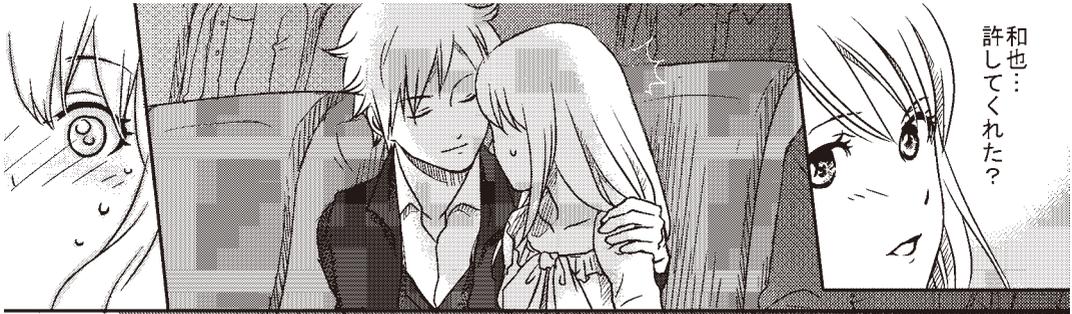


...和也怒ってるし



まだ
怒ってるの
かな...

和也：
許してくれた？



嫌：
みんな見てるよ

5

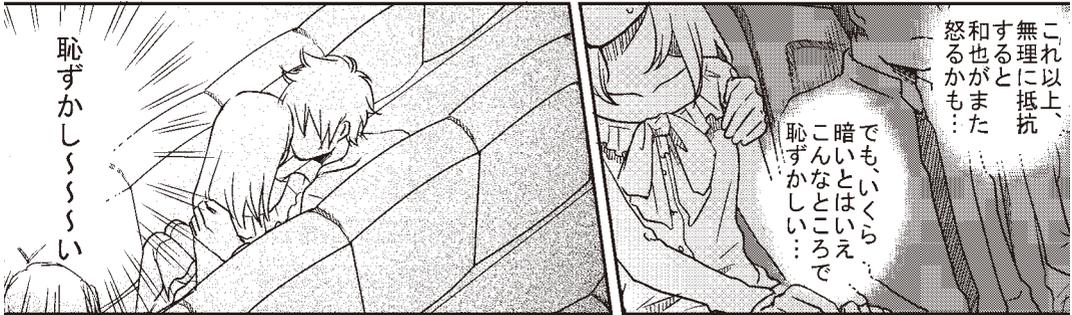
暗いから
見えねーよ



これ以上、
無理に抵抗
すると
和也がまた
怒るかも！

でもいくら
暗いとはいえ
こんなところで
恥ずかしい！

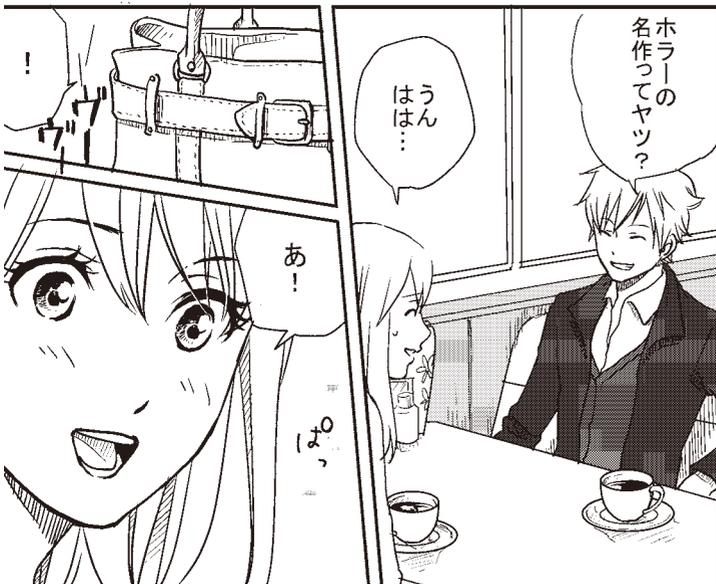
恥ずかし〜い



ホラーの
名作ってヤツ？

うん
はは…

あ！



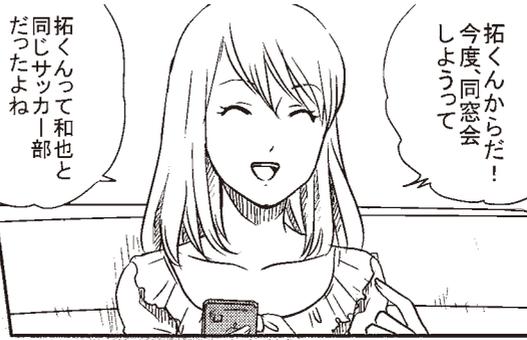
やっぱ、
あの監督の映画、
最高だよな〜





拓くんって和也と
同じサッカー部
だったよね

拓くんからだ！
今度、同窓会
しようって



高校のサッカー部の
話はすんなよ…

…



なんで拓が彩の
アドレス知ってたよ



私、無神経だ…
和也に辛い
ことを思い出さ
せちゃった…

ごめっ…

あ：そうだ
和也、交通事故でサッカー
できなくなつて…
それで大学の推薦入学も
取り消しになつて



おまじました



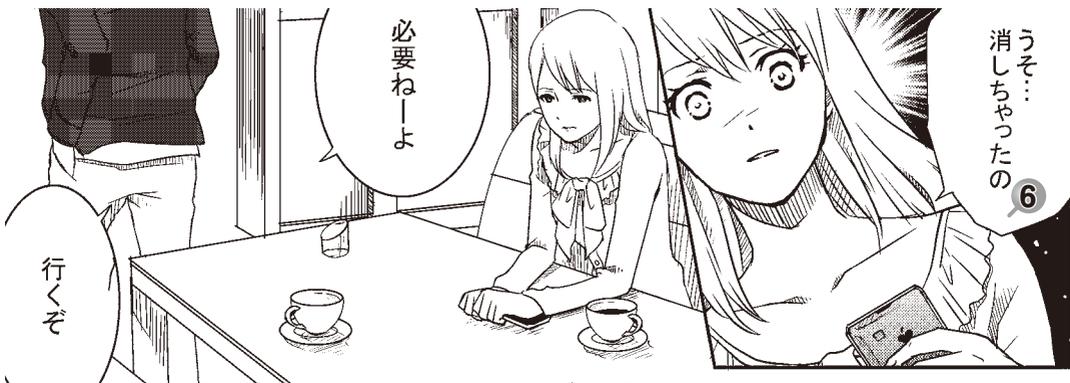
そんなこと
ないっ

貸せよ



え、あ、
大学が一緒で…

ふん…
何が「大学が一緒だよ
どうせ浪人中の
俺の事なんか
バカにしてんだろ



うそ…
消しちゃったの

6

必要ねーよ

行くぞ

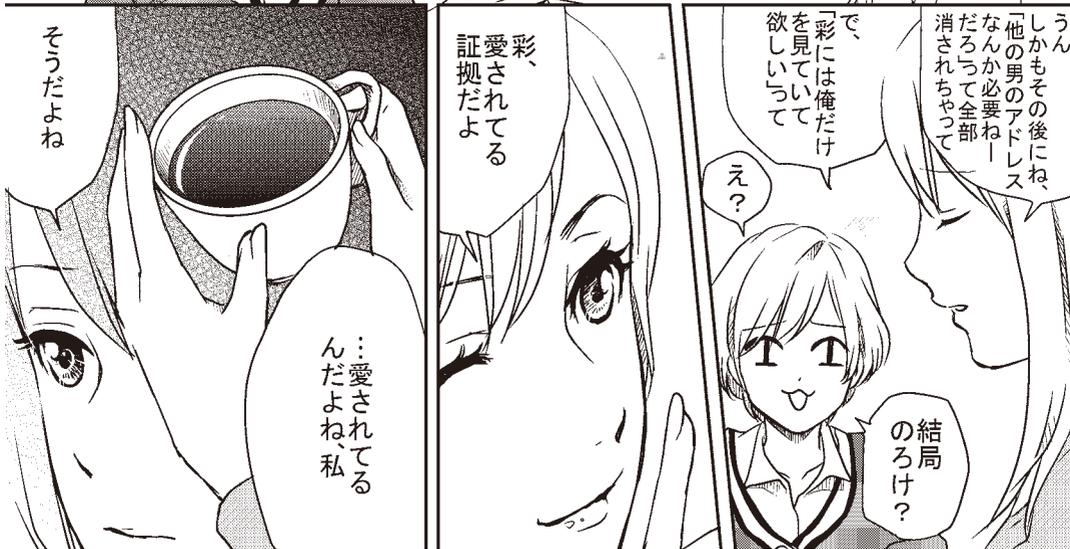


…



そっか…

それは散々な
デートだったね



うん
しかもその後ね、
「他の男のアドレス
なんか必要ねー
だろ」って全部
消されちゃって

で、
「彩には俺だけ
を見ていて
欲しい」って

え？

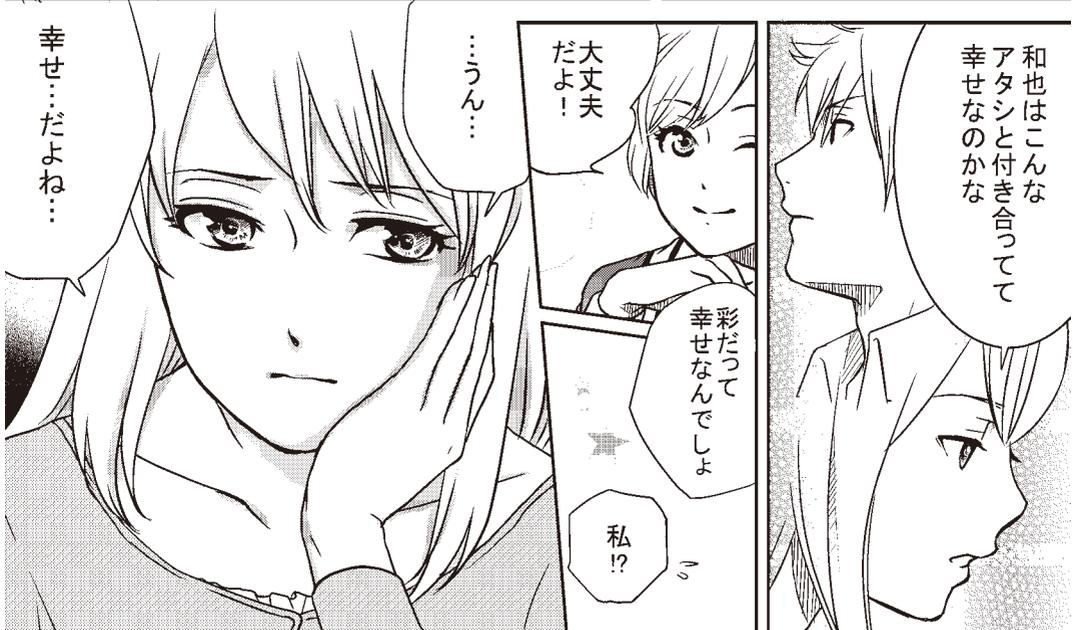
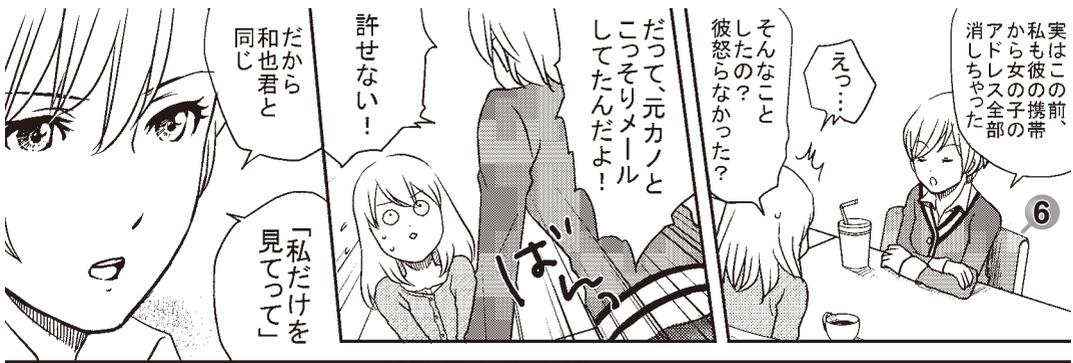
結局
のろけ？

彩、
愛されてる
証拠だよ

…愛されてる
んだよね、私

そうだよ

9



ほくワラビー。 デートDVについて 一緒に考えてみよう!



和也と彩の二人を見てどう思った?

彩は憧れだった和也君と付き合うことになって喜んでいただけ、最後は自分が幸せなのかどうか迷っていたよね。

彩と和也のような関係を**デートDV**と言うよ。

「えっ?DV?」「だって殴られたりしてないじゃん!」って思った人はいるかな。殴る、蹴るといった**身体的な暴力**だけがDVじゃないんだ。バカにしたり脅したりといった**精神的な暴力**や、嫌がるのに性的な行為をする**性的暴力**などもDVなんだ。

DVは暴力行為そのものが目的じゃなくて、一方的に言うことを聞かせようとする、相手を自分の思い通りにすることが目的。暴力行為はその手段って訳。DVは、支配・被支配の関係になるってこと。彩は和也に支配されていることに気が付いたんじゃないかな?

和也は「彩はオレに従うべきだ」って考えてるところあるよね。

彩もいろんな場面で、自分の気持ちを我慢して和也に合わせてた。

二人とも「女は男に従うもの」っていう考えがあるんじゃないかな?

男はこうあるべき、女はこうあるべきといった固定的な考え方は、

デートDVを助長してしまうことがあるんだ。

それともうひとつ、

和也が嫉妬して束縛したりするのを、玉美は「愛されてる証拠だよ」って言ってたね。

玉美自身もカレシに対して嫉妬して束縛していた。

このような恋愛観も、デートDVを助長させたり、デートDVを気が付きにくくしてしまうよ。

マンガに出てくる「デートDV」をチェックしてみよう。(解説)

1

彩が「毎日、何度もメールくれるんだあ」「今何してるって」ってうれしそうにしてたけど、度を越すとまるで“監視”だよ。監視や行動の制限は**精神的な暴力**だよ。

4

彩の胸ぐらをつかむ場面があった。ぎゅっと締め上げられて痛かったよね。これは明らかに**身体的暴力**だよ。

6

彩のところに届いた男子からのメールを消去した上、アドレスまで消しちゃった和也。玉美も彼に対して同じことをしていた。これも**精神的暴力**。

2

和也の彩に対する言葉やメールがきついことがあるよね。「バカじゃねえの」とか「お前の服なんかどうでもいいんだよ。似合わねえミニスカートなんか履いて来んじゃないわねえよ」とか、バカにしたり見下してる感じ。彩はだんだん和也の顔色を伺って行動するようになってしまった。これは、**精神的な暴力**だよ!

3

デートに遅れてきた彩に不機嫌さを表しながら無視して歩き出す。これも**精神的な暴力**のひとつ。

5

映画館の中で、彩が「嫌・・」って言ったのにキスをした和也。こういうのだから**性的暴力**になるんだよ。

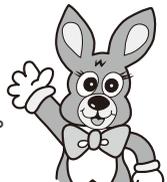
目指すのは・・・

お互いを尊重した「対等」な関係

自分の気持ちを大切にすると同時に、相手の気持ちも大切にしよう。

言わなくても分かる関係ではなく、話し合っただけで分かる関係になろう。

考えや価値観の違いを認め合える関係になろう。



ここまで読んで「デートDVなら別れればいだけじゃん」って思った人はいないかな？

でもね、自分がデートDVを受けているって気付くのは難しいんだ。

「お前が怒らせるんだ」って繰り返し言われていると、相手が怒るのは自分が悪いからと思ってしまう。相手が不機嫌にならないようにと、自分の行動を直そうとしてしまうんだ。

それと、DVは「イライラして→暴力が爆発する→やさしくなる」といったサイクルを繰り返すことが多いので、「やさしいときもあるし、いつか変わるんじゃないか」と期待を抱いてしまうこともある。

中には、「逃げたら殺す」とか「別れるなんて言ったら死んでやる」と脅されることも。

また、デートDVを受けていると気付いていても、なかなか人に話せないこともあるよ。

だからね、友だちから相談を受けたら、ありのままを受け入れて、じっくり聞いてあげよう。

デートDVは行くほうが絶対的に悪いんだから「あなたは悪くないよ」と言ってあげよう。

もしかしたら、暴力をふるわれるような理由があるって思うかもしれないけど、暴力容認の考え方はよくない。だって必ず暴力以外に解決の方法があるんだから。

そして、下に書いてある相談機関を紹介してあげてほしい。

悪気なくても言うてはいけない NG ワード

「相手の言い分も聞いてみないと・・・」

「あなたにも悪いところがあるからじゃないの？」

「愛されてる証拠だよ」



相談窓口

蕨市配偶者暴力相談支援センター

(蕨市市民活動推進室)

TEL / 048-433-7745

月曜日～金曜日 8:30～17:15

(祝日・年末年始を除く)

女性の心と生き方相談

(フェミニストカウンセラーによる相談)

第1・2・3・4金曜日

13:30～16:30 (1人50分)

予約は市民活動推進室へ

電話相談もできます

(祝日・年末年始を除く)

蕨警察署

TEL / 048-444-0110

※緊急の場合は110番!

埼玉県婦人相談センターDV相談室

(県配偶者暴力相談支援センター)

TEL / 048-863-6060

月曜日～土曜日 9:30～20:30

日曜日・祝日 9:30～17:00

(年末年始を除く)

With Youさいたま

(県男女共同参画推進センター)

TEL / 048-600-3800

月曜日～土曜日 10:00～20:30

(第3木曜日・祝日・年末年始を除く)

さいたま地方務局

(女性の人権ホットライン)

TEL / 0570-070-810

月曜日～金曜日 8:30～17:15

(祝日・年末年始を除く)